

ポポン®シリーズで日本のお母さんの健康を応援しながら、その売り上げの一部でケニアの母子の健康を支援します。

日本からアフリカへ、
ママがつなげる元気のバトン



Mother to Mother

SHIONOGI Project

アフリカでは命を落とす妊産婦が日本の約77倍*との報告があり、「健康に産み・育てる」ことが難しい環境です。「Mother to Mother」は日本の母からも愛されているポポン®シリーズの売上の一部を、アフリカの妊産婦と子どもたちの支援に役立てるプロジェクトです。

*WHO「Trends in Maternal Mortality: 1990 to 2013」より算出



指定医薬部外品

第2類医薬品

指定医薬部外品

ポポンプラスは、薬剤師、登録販売者に相談のうえ、「使用上の注意」をよく読んでお使いください。



ビジョン

お母さんと子どもたちの健康管理を 自立的かつ持続的に行えるコミュニティの実現



2015年10月にスタートした「Mother to Mother SHIONOGI Project」は、国際NGOワールド・ビジョンの協力のもと、シオノギの総合ビタミン剤ポポン®シリーズの売上の一部と社員の寄付により、ケニアの母子保健改善活動を進める取り組みです。

事業地 ケニア共和国
ナロク県オプスコ郡

対象人口 約14,000人

事業期間 2015年10月～5年間

事業実施 国際NGOワールド・ビジョン



World Vision
こころを動かす、未来を築く。

活動の柱

- ▶ **母子保健サービスへのアクセス改善**
診療所の建設、巡回診療による遠隔地への保健医療サービスの提供
- ▶ **保健医療サービスの質の向上**
コミュニティの保健人材の能力強化・研修
- ▶ **住民の啓発・行動変容** コミュニティレベルのアドボカシー活動や、“Mother to Motherグループ”（母親グループ）による啓発

より多くの母子が、より良い保健医療サービスを受けられるようになりました



外来棟 (2016年11月竣工)



施設分娩を行う産科棟 (2017年11月竣工)



診療所の医療スタッフ居住施設 (2017年11月竣工)



診療所内で診察を待つ住民たち

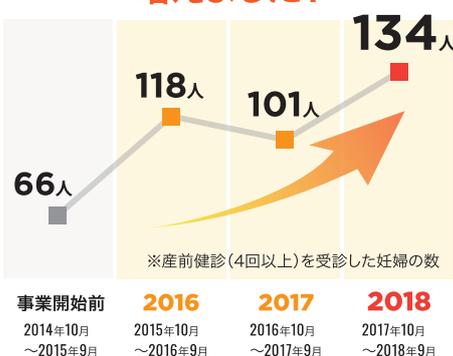


支援地からの声:

「施設で出産した妻は
自宅出産に比べて
産後の回復が早かったです」

施設分娩の重要性を理解し、妻を積極的に
診療所に連れて行くようになりました

産前健診を受けるお母さんが
増えました!



成長モニタリングを通じて
子どもの栄養状態を確認する準医師



村落保健員による母親グループへの保健・衛生指導